



タブレットで おもしろい フォト・アート

参加募集

タブレットのカメラを用い、友達と協力しながら不思議でおもしろい映像作品を作ります。簡単な画像加工技術も学びながら、デジタルによるメディア表現を身近に感じられるフォト・アートのワークショップです。製作した作品は、10～11月頃に会津若松市内で展示します。



講師：高橋 延昌

会津大学短期大学部産業情報学科 教授

筑波大学大学院修了。グラフィックデザイン、デザイン教育、基礎造形が専門。広告、出版、印刷、パッケージ、PRデザイン、CGによる教育研究を行っている。地域ブランドや地域活性化の産学連携にも取組み、奥会津地方、只見線沿線の活性化デザイン、自治体のイメージキャラクターやロゴデザインも多数手掛けている。

対象

福島県内の小学校（高学年）～中学校、学習センター、公民館、放課後子ども教室・児童クラブ 等

開催日

8～9月中に実施 ※応相談
(所要時間：2～3時間程度)

場所

各開催校・施設 その他打合せを通し決定

定員

1回のワークショップにつき10～40名程度

経費等

無料 ※ご希望に応じ、タブレットは事務局で手配します。

申込方法

下記連絡先に、以下の事項をお知らせください。
①学校・施設名、②参加予定人数、③タブレット借用希望の有無、④連絡先（学校/施設名・住所・電話番号、担当者名）

申込期限

令和4年8月2日（火）
※申込多数の場合、先着順となります。

【注意事項】

製作作品及びワークショップの様子は、作品展及び福島県HP・特設HP等で公開します。参加児童・生徒の顔を含む肖像が公開される場合がありますので、ワークショップの開催前に児童・生徒及び保護者の許諾を得られるよう御協力をお願いいたします。なお、児童・生徒及び保護者が掲載を望まない場合、当該児童・生徒の写真は使用しませんので、お知らせください。

【お申込み・問い合わせ】

〒960-8670 福島市杉妻町2-16 福島県文化振興課（担当：吉成）
TEL：024-521-7154(内線2622) FAX：024-521-5677
E-mail：bunka@pref.fukushima.lg.jp



事業概要

これからの福島を担う若い世代にデジタルのツールを活用し「メディア芸術」に挑戦する機会及び成果発表・鑑賞の機会を提供することにより、若い世代にとって身近なデジタル機器を使って自分を表現する能力及び他者の表現を感じ取る力を育みます。

